

【まちづくりの目標】人が行きかい、にぎわいあふれるまち

【政策】ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課	
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）		
(2101)持続可能な経済成長の実現	35	就業者1人あたりの市内GDP	就業者1人当たりの当該年度の市町村内総生産（名目）の本市の値。	目標値	千円	-	6,800	6,970	7,140	7,310	7,478				②概ね順調	令和4年度の総生産は7,109億と県内最大ではあるが、公共工事減での建設業の押下げもあり前年比は2.4%マイナス、GDPも前年比3.54%のマイナスとなった。達成率を上げるために、就業者一人ひとりが効率的に付加価値を作り出すことが重要であり、労働生産性向上に繋がる施策を推進していく。	経済・雇用戦略課
				実績値	千円	6,710	調査未実施	6,381	6,755	6,516							
				達成率	%	-	-	91.5%	94.6%	89.1%							
	36	大学生県内就職率	当該年度の県内2大学（学部卒）の全就職内定者のうち県内就職内定率。	目標値	%	-	-	-	25.0	25.8	26.6	27.4	28.2		③やや遅延	県内就職率は21.4%と、昨年度より0.6%減少した。人手不足を背景に、大都市圏や大手企業の採用活動が一層活発化しており、学生の流出傾向が続いている。今後も、県やふるさと定住機構と連携を図りながら、学生が地域の魅力や県内企業の強みを早期に知る機会を充実させ、県内就職率の向上に努めていく。	経済・雇用戦略課
				実績値	%	23.4		17.2	17.7	21.3	22.0	21.4					
				達成率	%	-	-	-	70.8%	82.6%	82.7%	78.1%					